

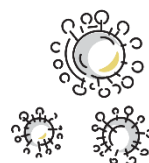


R7. 2. 28
長瀬小学校
保健室

HPV ワクチンの接種の準備は進んでいますか？

HPV とは？

- ◆ HPV=ヒトパピローマウイルスのこと。
- ◆ 性的接触により感染する。**一生のうち、ほとんどの女性(80%)が感染**する。
- ◆ 子宮頸がんや咽頭がん等を引き起こす原因となるウイルス。



子宮頸がんとは？

- ◆ 子宮の入り口にできるがんで、早期のがんは自覚症状がほとんど無い。
- ◆ 日本では**毎年 10,000 人以上の女性がかかり、3,000 人が亡くなっている**。
- ◆ 一生のうち、がんにかかる人は 1 万人あたり 132 人。
- ◆ 発症のピークが 20～30 代（出産・子育て世代）で 38%いる。
- ◆ 治療により**子宮を失う(妊娠できなくなる)人は年間 1,000 人**いる。
- ◆ 2018 年に WHO は「**がんの中で、最も予防できるのが子宮頸がん**。早期発見での治療の可能性」と声明を出している。



予防するには？

ワクチン接種 と **検診**

子宮頸がん検診は 20 歳を過ぎたら、2 年に 1 回は受けましょう。
精密検査不要の場合でも、定期的な健診を受けることが大切です。

HPV ワクチンについて

- ◆ 定期予防接種で無料で受けることができる。
- ◆ 対象：**小学校6年生～高校1年生相当の女子**で、市から案内・予診票が送られる。（6 年女子は R6.6 月頃に送付）
- ◆ 方法：事前に医療機関に直接予約をする。
※ワクチン接種を受けられる医療機関は、案内や市のホームページを確認してください。
- ◆ 必要な物：母子健康手帳、健康保険証、予診票
- ◆ **15 歳(中学校2年生)の誕生日の前日までに初回の接種を受ければ、2回で済む**。15 歳以上では 3 回の接種が必要。

